

その笑顔、ひとりひとりが宝物。

Smile

2024年10月号

vol.702



P2

本所・豊科支所の新社屋完成

P3

宮島右京さん(三郷支所) 国スポ出場

P8-9

～創立60周年記念事業～JAあづみ2024フォトコンテスト



INDEX

04・05.....安曇野豊穰堂農メモ	12.....あつまるつながるみんなのあした
06・07.....ほっとレポート	13.....あしたへのあんしん
10・11.....すまいる情報チャンネル	14・15.....うれし楽し交流広場

※表紙写真 JAあづみフォトコンテスト2021 安曇野季節賞 秋賞「りんごオーナー」

10月28日^月より営業開始



▲完成した本所・豊科支所の新社屋

本所・豊科支所の 新社屋完成

特集
1

地域に根差し地域とともに

10月2日、JAあづみ長期構想・2022-2024 3カ年計画に基づき、安曇野市豊科の現本所構内に建設を進めていました「本所・豊科支所」の新社屋が完成しました。現本所建物の解体工事を含む工事全般の終了は、令和7年6月を予定しています。

今後、営業什器備品などの搬入や書類等の引越しを行い、令和6年10月28日(月) 9時から窓口業務を開始いたします。

新社屋は鉄骨造の2階建てで、延べ床面積は2358.10㎡。利便性の向上はもちろん、組合員や利用者が集い、地域と共に成長する建物を目指し、工事を進めてまいりました。1階には豊科支所やローンセンターなどのほか、多目的ギャラリーホールを設け、組合員や利用者が気軽にくつろげる開放的な空間を創出。2階には総務開発事業部などを構えます。

なお、豊科地域営農センターと株式会社あづみ野開発については、現豊科支所に移転いたします。事務所内の改修工事を行い、営業開始は12月初旬になる見通しです。

新社屋完成までの軌跡



令和5年12月6日



令和6年2月13日



令和6年3月8日



令和6年4月10日



令和6年4月12日



令和6年8月1日



令和6年8月21日



令和6年8月22日

宮島右京さん(三郷支所共済普及課) 軟式野球競技で国民スポーツ大会出場!!



宮島さんは、10月中旬から佐賀県で開催される第78回国民スポーツ大会(SAGA2024 国スポ)の軟式野球競技に長野県代表として出場します。最速142*₀のストレートと制球力を武器に、大舞台での活躍が期待されます。

▲国民スポに出場する宮島さん

8月下旬に石川県で開かれた表選手に選ばれました。

力が格段に向上。2年連続で県代表選手に選ばれました。

【YouTube】を活用した練習方法の実践などが奏功し、球速と制球力が格段に向上。2年連続で県代表選手に選ばれました。

宮島さんは小学2年生から硬式野球を始めました。中学・高校・大学まで硬式野球を続け、平成30年4月に入組。当JA野球クラブに所属するとともに、社会人クラブチームにも所属しています。入組当時の最高球速は130*₀台前半でしたが、県代表選手との情報交換や動画配信サイト「YouTube」を活用した練習方法の実践などが奏功し、球速と制球力が格段に向上。2年連続で県代表選手に選ばれました。

競技は、佐賀県内の6つの野球場で10月11日～14日の日程で開催されます。初戦は11日、東京都の代表チームと対戦します。宮島さんは中継ぎ登板が想定されることから、勤務後のトレーニングに加え、毎週日曜日に行われる強化練習や練習試合に励んでいます。

チーム一丸勝利目指す

第45回北信越国民スポーツ大会では、敗者復活代表決定戦に先発登板。3回を見事無失点に抑える活躍で、国民スポーツ大会の出場権獲得に大きく貢献しました。

宮島さんは「家族や職場のみならず、応援してくださる方々に感謝し、精一杯自分のピッチングをしたい」と意気込みました。

宮澤英樹三郷支所長は「JAとしても、支所としても県代表選手を送り出すのは大変名誉なこと。ケガに気をつけ、長野県の為に精一杯腕を振ってきて欲しい」とエールを送りました。

皆様の応援よろしくお願いします。



▲大舞台での活躍が期待される宮島さん

豊かな安曇野の大地が育てる安全・安心な自然の恵み。皆さんと一緒に元気な農業をお手伝い!

果実

適期収穫と

ふじの着色管理作業

りんごの中生種、梨、ぶどうが収穫終盤を迎えます。収穫遅れにならないよう適期収穫を心掛けましょう。また、収穫が終了した品目・品種では、来年に向けて「果樹土壌分析」を活用し、施肥して下さい。

りんご

「シナノスイート」「シナノゴールド」など、中生種の収穫作業が続きます。品種ごとの成熟特徴(外觀、食味、品質)を確認し適期収穫に努めましょう。

ふじは、着色管理作業が続きます。葉摘み・玉回しを行うとともに、徒長枝の整理、枝吊り等を行い、着色増進に努めましょう。月末より晩生種の「ふじ」が収穫期となります。

また、腐らん病は9月下旬頃より胞子形成がされ飛散を始めますので、発病樹は必ず適正処理を行うして下さい。

梨

収穫終盤を迎えます。品質低下にならないよう適期収穫を心掛けましょう。また、収穫終了後には礼肥を施肥して下さい。西洋梨「ラ・フランス」等が収穫期となります。ロード・デンプン反応や果肉硬度によつて収穫期を判断する事ができます。

ぶどう

収穫終了後に基肥を施肥して下さい。また、収穫終了後には、べと病・さび病対策の防除を実施して下さい。

キウイフルーツ

月末頃より収穫期となりますので、品質低下にならないよう、適期収穫を心掛けましょう。

※詳しくは、各地域宮農センター果樹指導員までお問い合わせ下さい。



(梓川地域宮農センター課長代理 博沼 友和)

そ菜

玉ねぎ定植準備

10月中旬から11月が定植時期となります。この時期は降雨により定植が遅れると、活着不良の原因になり凍み抜けが発生する場合があります。早めの圃場準備を行い、適期に定植を行えるように作業計画を立てましょう。

圃場準備

水田後作1年目は、苦土石灰を10a当たり100kg散布し土壌酸度の調整をしましょう。

また稲株、ワラが残っていると定植がうまくできないため圃場を丁寧に起こし、大きな稲株や石などは拾っておきましょう。機械定植の方は特に注意が必要です。

定植

植え付け本数は10a当たり約4000本です。定植時の苗の植え方が深すぎると、欠株が多くなり結球期に入ると肥大不良となります。逆に浅すぎると越冬前の凍み上がりなどの寒害を受けやすくなる半面、結球期に入るのが早くなり肥大は良好です。根張りを十分にさせるには活着してから少な

くとも15日〜20日以上必要なため、定植適期は平均気温が12℃の時が目安となります。

◆定植後は雑草対策として除草剤を散布しましょう。

除草剤名

ゴーゴースン細粒剤F	10a	1回
6kg	10a	1回
トレファノサイド粒剤2.5	10a	2回以内
5kg	10a	2回以内
ボクサー	10a	2回以内
500ml	10a	2回以内
モーティブ乳剤	10a	1回
400ml	10a	1回

以上の除草剤は草が生えるのを抑えるタイプの除草剤(抑制剤)です。雑草が生える前に処理すること、また適湿な土壌に均一に処理することが効果的です。

※詳しくは各地域宮農センター又は、各地区担当指導員までお問い合わせください。



(梓川地域宮農センター 唐澤 久智)

水稲

今年の作柄や水田の状況を振り返り、来年度に向けて対策や土づくりをしていきます。

土づくり

稲はケイ酸を多く必要とする作物です。毎年稲わらを圃場外へ出してしまつと、圃場内のケイ酸分が減つてしまいますので、土壌改良材で補つていきます。

【土壌改良材】

「土想神」・・・10a当り100kg（5袋）散布。
あづみ水稲一発S-Iを元肥で使用する場合は「土想神」60kg（3袋）での散布をお願いします。

【雑草対策】

今年度、ヒエや雑草稲が出た圃場は秋耕しをせず、冬の寒さで種を枯死させましょう。

◆雑草稲対策

- ① 発生圃場を特定してください。稲刈り途中の圃場の場合は、後の圃場に来年発生する可能性が高くなります。
- ② 秋耕しはしない。秋耕しを実施した場合、埋土種子となり、来年度以降の発生増加に繋がります。
- ③ 発生圃場の機械作業は最後に行いましょう。泥と一緒に種子が他

の圃場に広がるため、作業終了後に機械を徹底洗浄して下さい。

- ④ 田植えを遅らせ（中苗植え、当JA推奨の除草剤対策をしましょう）。
- ⑤ 来年度の田植え後に畝間・株間に生えてきた株は抜き取り除去して下さい。近年は、出穂以降の高温で雑草稲の登熟が進み脱粒が早い為、来年度種子になる可能性が高まっています。

雑草稲は発生初期に対策を徹底しないと年々増加します。発生を確認された場合には、対策の連絡を致しますので、必ず実施をお願いします。

◆小麦

稲刈りも終盤となり、麦類の播種時期となります。すでに種子は準備されていると思いますが、JAの施設を利用される方は、種子消毒の実施をお願いします。

◆種子消毒の実施

なまぐさ黒穂病が少なからず発生しています。発生圃場の作付けは避けることもに種子を播種前にベンレート剤等で種子粉衣し、予防対策をお願いします。



（三郷地域営農センター課長代理 逸見 守信）

花き

菊の母株の伏せ込み準備の時期です

来年度の菊の生産を左右する、母株伏せ込み準備の時期になりました。生産性と品質向上のために、次の点に注意して伏せ込みをして下さい。
母株の選抜にはより注意をお願いします。

母株の選抜

菊は栄養繁殖で苗を増やす作物です。そのため長年の挿し芽の繰返しにより、品種特性の劣化が発生し、品質が揃わなくなり。採花の前に、品種本来の特徴を備えた優良株を選抜し、母株として使用して下さい。（茎葉とも優れた株にポリひも等で印をつけ親株として使用）

母株の養成

採花終了後に、地際から10～15cm程度のところで台刈りし、追肥（窒素成分で1a当たり300g～400g）を株元に施用します。側枝の伸長が見られたら10cm程度の土寄せを行います。

伏せ込み床

排水と日当たりがよく、冬期間も灌水できるパイプハウスを使用します。土壌病害が心配される場合は、土壌消毒を行ってください。

完熟堆肥を1a当たり0.3t、肥料は窒素・リン酸・加里を成分で、各1a当たり2kg程度施用します。母株の掘り取りは、株が十分な低温

を受け10月下旬から11月末までに行ってください。（霜に2～3回以上あつた時期）

株を直接伏せ込む場合

冬至芽が少ない品種については、親株を直接伏せ込みます。親株は地上部を短く刈り込み、展開葉（緑色の部分）はすべて除去して下さい。母株掘上時にさび病が発生していても、しっかり除去すれば、育苗床での発生は抑えられます。掘り上げた株は幾つかに分割し老化をした部分を切り除き、浅植えとして下さい。覆土は2cm位が目安となります。

親株の伏せ込み時の必要株数

必要株数は、品種により異なりますが、1a当たり2000本の苗を確保する為に、母株1株より10本の採穂とすれば、親株で200株が必要となります。

小菊は海外からの輸入が少なく、お盆やお彼岸には必ず使用されており、需要の多い品目となります。各市場からの注文も多く、高単価で推移しております。

露地栽培ですので、水田の減反などで栽培ができ、年々栽培者も増加しております。

特に8月お盆、9月お彼岸用の小菊は市場からの注文数量が多く、供給が足りない状況となっております。菊に限らず、花の栽培にご興味がある方は、各地域営農センターまたは、営農事業部農産課までお問い合わせ下さい。

（堀金地域営農センター 小山 幸）

黄金色に輝く「コシヒカリ」初収穫 収量多く作柄良好

8月27日
県内有数の米どころ当JA管内で、主食用米「コシヒカリ」の稲刈りが始まりました。安曇野市豊科高家の米農家・宮澤幸司さんは、自宅近くの黄金色に揺れる田んぼに2台の大型コンバインを走らせ「コシヒカリ」を刈り取りました。

宮農経済事業部米穀課によると、6月中旬以降の高温の影響により例年よりも7日〜10日ほど生育が前進。高温による胴割れ米などが心配されるものの、作柄は良好で刈り遅れによる品質低下を防ぐため、適期収穫を呼び掛け、例年を上回る出荷数量を目指します。



▲コシヒカリを収穫する宮澤さん

宮澤さんは「収量が多く、品質はいい。美味しい水で育てた、美味しい安曇野米をたくさん食べてもらいたい」と話しました。

JAあづみ年金クラブマレットゴルフ大会開催

8月28日
JAあづみ年金クラブは、安曇野市穂高の権現宮マレットゴルフ場で第6回マレットゴルフ大会を開きました。

旧支所単位で代表選手を募り、14チーム56人が参加。1チーム4人、全36ホールのストロークプレーで熱戦を繰り広げました。

【個人の部】
男性 2位↓百瀬宏雄
3位↓平川忠雄
女性 2位↓稲田智春
3位↓白澤裕美



▲参加者による熱戦が繰り広げられました

結果は次の通り（敬称略）
【団体の部】
2位↓三田支部
3位↓有明支部・烏川支部

ぶどう出荷最盛前に 生産者全体会議開催

8月28日
JAあづみぶどう部会は、安曇野市の三郷農村環境改善センターで「ぶどう大粒種・ナイアガラ生産者全体会議」を開きました。部会員やJA職員ら約20人が参加。出荷最盛期を前に販売情勢と他産地の動向、生育状況、出荷規格などを協議しました。

また、部会員はシャインマスカットやクイーンルーシユ®などのサンプルを持ち寄り、糖度計で糖度を確認し、試食。栽培管理などについて部会員同士で情報交換する姿も見られました。

石曾根光徳部会長は「食味重視で、粒ぞろいなど規格を遵守し、品質の高い安曇野産ぶどうを出荷していきたい」と意気込みました。



▲サンプルの品質を確認する部会員ら

りんご詰め放題始まる 12月末まで毎週開催予定

9月3日
安曇野市豊科南穂高の大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」で「りんごの詰め放題」が始まりました。

詰め放題は1袋399円（税込）で、10月は「シナノスイート」、11月は「サンふじ」など、季節ごと品種を変えて、今年の12月末まで毎週火曜日に開催する予定です。

この日は「シナノリップ」、「シナノレッド」、「サントがる」の3品種が詰め放題で来場者は大きさや色などを確認し、袋一杯に詰め込んでいました。



▲りんごを品定めする来場者

「信州の伝統野菜」牧大根 豊作願って種まき

9月6日
県の「信州の伝統野菜」に認定されている「牧大根」の普及に取り組むJAあづみ女性部西穂高支部の牧大根プロジェクト（＝降旗房子代表は、安曇野市穂高牧の畑で種まきをしました。

同支部は、明治時代から地域で親しまれてきた「牧大根」を次世代に伝えようと平成18年にプロジェクトを発足し、19年目の取り組みとなります。

畑23
この日はメンバーやJA職員ら17人が、手押し式播種機「ごんべえ」を使い、地元農家から借りた「ごんべえ」を使い、地元農家から借りたプロジェクトを願いながら、約1時間作業しました。



▲播種機「ごんべえ」で種をまくメンバー

令和6年産「コシヒカリ」初検査 全量最高位の1等米と判定

9月6日



12 つかさどり つくり責任



15 安全安心を つながる



17 品質を高めよう

安曇野市穂高の北部低温農業倉庫で令和6年産「コシヒカリ」の初検査を行いました。この日までに集荷した「コシヒカリ」336袋（1袋110kg）を農産物検査員が品質を確認し、全量を最高位の1等米と判定しました。指導的検査員で堀金地域営農センターの手塚富康係長ら2人の検査員が、米袋から穀刺しで玄米を抜き出し、品質を確認。水分量も専門の検査器で計測しました。米の形が整っているかを示す「整粒歩合」は平均78%と、1等米の基準である70%をクリアし、検査員は次々と米袋に「1等」を示す印を押しつけていきました。



▲品質を確かめる手塚検査員

親子でりんごにシール貼り 台風の影響なく生育順調

9月8日



4 豊作の喜びを みんなに



11 安全安心を つながる



17 品質を高めよう

安曇野市三郷のりんご農家・帯刀洋亮さんの圃場で農業体験講座「あぐりキッズスクール（果樹コース）」を開きました。5月の摘果作業以来となる今回は、22家族49名が参加し、葉摘み作業とシール貼りを体験しました。園主の帯刀さんは「昨年よりも大きくて順調に生育している」と笑顔で話し、葉摘み作業などのポイントをアドバイスしました。参加者は「どのりんごにしようかな」と家族で話し合い、1枚1枚葉っぱを丁寧に取ってから、しわにならないように注意しながらシールを貼っていました。



▲りんごの果皮にシールを貼る親子

梨の「豊水」初選果 凍霜害なく豊作傾向

9月11日



12 つかさどり つくり責任



15 安全安心を つながる



17 品質を高めよう

安曇野市三郷の小倉選果所で梨の中生種「豊水」を初選果しました。12日には、選果した355ケース（1ケース110kg）を関西や県内、九州方面の市場に初出荷しました。選果スタッフは1つ1つ手に取り熟度や傷の有無などを確認。機械センサーが大きさを判定し、秀、優の2等級に分けて箱詰めしました。営農経済事業部果実課の中村洋一課長は「気温が高かったため、梨の販売にとって大事な要因の一つ。販売時期を逃さず生産者の手取りに繋げたい」と強調しました。



▲選果が始まった豊水

伝統の稲刈り体験 収穫の喜び分かち合う

9月17日



12 つかさどり つくり責任



11 安全安心を つながる



15 安全安心を つながる

実りの秋を迎え、安曇野市立豊科東小学校5年生35人は、同校に隣接する田んぼで稲刈りをしました。米作りは40年以上続く同校の伝統行事で、5月に植えた「コシヒカリ」の稲を刈り取り、はぜ掛けしました。苗は全て当JAが提供しました。児童らは、黄金色に実った稲穂を掴み鎌で「ザク」「ザク」と音を立てながら刈り取り、3〜4束ずつ紐で結んで、はぜに掛けました。上川手地区の下里英文理事は「昔ながらの手法で行う米作りが食のありがたみを感じる機会になれば嬉しい」と話しました。



▲収穫した稲を束ねる児童たち

「シナノドルチェ」出荷本格化 中生種全体で21万ケースの出荷見込む

9月18日



12 つかさどり つくり責任



15 安全安心を つながる



17 品質を高めよう

当JA管内でりんごの出荷が本格化しています。松本市梓川の南部果実選果所でりんごの中生種「シナノドルチェ」を選果し、関東や中京、関西、県内、九州方面の市場に1400ケース（1ケース110kg）出荷しました。10月上旬には中生種の主力「シナノスイート」の出荷を皮切りに、「秋映」や、「シナノゴールド」「名月」など8品種を10月下旬まで途切れなくリレー販売します。10月末からは、晩生種の「サンふじ」の出荷が始まる予定です。



▲赤々と色づいた「シナノドルチェ」を選果するスタッフ

秋の恒例「新米祭り」大盛況 待望の新米大人気

9月21日~23日



11 安全安心を つながる



12 つかさどり つくり責任



15 安全安心を つながる

安曇野市豊科南穂高の大型農産物直売所「安曇野スイス村ハイジの里」で秋の恒例「新米祭り」を開きました。安曇野産の新米「コシヒカリ」のほか、旬の果物や野菜、彼岸用の切り花などを特価で販売し、秋の味覚を買い求める来場者で賑わいました。店頭入口の新米販売コーナーには収穫したばかりの「コシヒカリ」を約5トン用意。開店前には新米を求める約60人の行列ができ、来場者は開店とともに好みの重さの米袋を次々と買い物カゴに入れていました。



▲新米を買い求める来場者

～創立60周年記念事業～ JAあづみ2024フォトコンテスト

金賞に青柳和弘さん(=三郷明盛)



こびえ取り

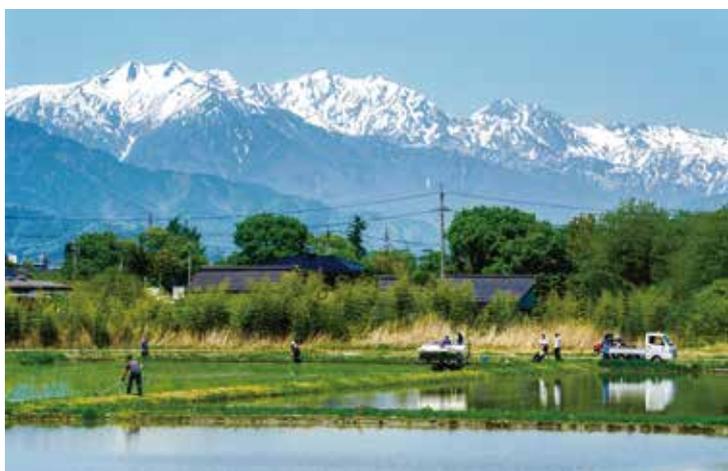
青柳 和弘さん

(撮影場所：安曇野市三郷)



お船同志のぶつけ合い

中野 博司さん
(撮影場所：安曇野市穂高)



力合わせて食守る

内山 俊さん
(撮影場所：安曇野市穂高)



春賞

春日和
保崎 健文さん
(撮影場所：安曇野市三郷)



夏賞

夏の味覚
吉田 良子さん
(撮影場所：安曇野市三郷)



秋賞

実り豊かな里
小林 功さん
(撮影場所：安曇野市穂高)



冬賞

燃え上がる
日下部 芳子さん
(撮影場所：安曇野市穂高)



農協
観光賞

早乙女
中田 幸一さん
(撮影場所：安曇野市三郷)



日本農業
新聞賞

光芒雲間から
内山 俊さん
(撮影場所：安曇野市穂高)



JA
共済連賞

若い世代へ
竹内 三保子さん
(撮影場所：安曇野市堀金)



市民
タイムス賞

早朝の見廻り
鈴木 清文さん
(撮影場所：安曇野市豊科)

佳作

- 野焼きの頃.....山崎 晴男さん
(撮影場所：安曇野市穂高)
- お手伝い.....内山 俊さん
(撮影場所：安曇野市穂高)
- 桃の木異状なし.....齋藤 勝幸さん
(撮影場所：松本市梓川)
- 常念岳と共に.....内山 俊さん
(撮影場所：安曇野市穂高)
- 綺麗になったぞ！.....野村 倫直さん
(撮影場所：安曇野市穂高)
- お花畑を山車がゆく.....石川 裕司さん
(撮影場所：安曇野市堀金)
- 家族総出.....下田 忠寿さん
(撮影場所：安曇野市豊科)
- 夫婦でお菜採り.....須澤 勝子さん
(撮影場所：安曇野市穂高)
- 神竹灯の夕.....大学 肇さん
(撮影場所：安曇野市穂高)



▲厳正な審査により入選作品を決めました

写真家の小口和利さんは「安曇野が世界に誇る美しい風景を築く『農』や後世に残すべき『食』の大切さを切り取った作品の応募が多く、とても選びがたいのあるコンテストだった」と述べました。金賞のほか、入選した作品は当JAの令和7年度のオリジナルカレンダーやホームページなどで使われます。

受賞した青柳さんは「友人に誘われて写真撮影を始めたばかりで金賞をいただけたことには大変驚いている。写真の構図や撮り方などを少しずつ勉強し、安曇野ならではの写真を撮り続けたい」と意気込みました。

審査会では、写真家や映画監督、関連団体などの外部審査員とJA役職員合わせて15人の審査員が色彩の美しさや写真から溢れる表現力などを採点し、金賞のほか佳作まで20点を選出しました。金賞には青柳さんの「こびえ取り」を選出。児童が昔ながらの手法で米作りに取り組む田んぼに発生したヒエを手作業で引き抜く姿を納めた作品。子供たちの生き生きとした表情や溢れる躍動感、農業の大切さを伝えようとする心が評価されました。

当JAでは、「国産国産」と「安曇野の伝統や文化を守り次代に繋ぐ」をコンセプトに令和7年度の創立60周年まで様々な記念事業を展開しています。同コンテストもその一環で昨年と同様に「管内の農業風景や安曇野に息づく伝統（文化・食・工芸・祭りなど）」にスポットをあてたJAらしい写真を募集したところ、組合員をはじめ管内外のアマチュアカメラマンから75点の応募がありました。

審査会を開きました。厳正な審査の結果、最高位の金賞には青柳和弘さんの「こびえ取り」が輝きました。

9月19日

〈創立60周年記念事業〉

フォトコンテスト審査会開催

第53回大生活祭

とき

11月8日(金)～9日(土)

午前9時～午後4時

11月10日(日)

午前9時～午後3時

ところ

JA あづみ総合事業基地

JAファームみどりの店

ファミリーマートJAあづみ烏川店

農産物・家電製品・農業機械・農業資材 など特価販売！！

記念品引換券は、11月5日(火)～7日(木)の組合員宅訪問日の期間中にお配りします。

令和6年度

地区別総代懇談会
開催のお知らせ

令和6年も半期が過ぎました。そこで、これまでの事業経過を報告申し上げるほか、新たな事業対策や次年度計画に総代の皆様のご意見を反映させて頂くため、次の日程で地区別総代懇談会を開催しますので、ご出席をよろしくお願い致します。

【開催日】令和6年10月19日(土)

参集支所	会場	開催時刻
穂高(有明北穂高)	有明出張所	9時30分
穂高(穂高西穂高)		13時
堀金(烏川三田)	堀金支所	9時30分
豊科(豊科南穂高)	豊科支所	9時30分
豊科(上川手高家)		13時
三郷(明盛温小倉)	三郷地域営農センター2階会議室	13時
梓川(天野川奈川)	奈川ふれあいセンター	9時30分
梓川(樺梓島之)	梓川支所	13時30分

振込手数料改定のお知らせ

当JAでは、令和7年4月1日(火)より振込手数料の一部を下記のとおり改定しますので、お知らせいたします。

記

1. 改定内容

取扱い内容		改定前	改定後
窓口	当JA同一店舗内あて	3万円未満	110円
		3万円以上	220円

2. ご案内

令和6年10月28日以降、当JAのATM個人・法人ネットバンク・定時自動送金においてJA本支所間の振込手数料が無料となります。

また、店舗併設のATM(※1)にて硬貨での入出金、振込、税金・料金払込(ペイジー収納)、両替(※2)、定期貯金預入が可能となりますので、あわせてご利用いただきたくお願い申し上げます。

(※1)穂高支所、有明出張所、堀金支所、豊科支所、三郷支所、梓川支所

(※2)振込、税金・料金払込(ペイジー収納)は10万円までの取扱いとなります。

両替は千円札を500円1枚、100円5枚に両替いたします。

【お問い合わせ先】金融共済事業部貯金課または各支所・出張所まで

農業協同組合やJAバンクを装った不審な電子メール (フィッシングメール)、サイトにご注意ください!!

このたび、農業協同組合やJAバンクを装ったフィッシングメールが不特定多数に送付されていることが判明しました。



ATMやJAネットバンク利用停止の解除のためにフィッシングサイトへ誘導する内容で、ログインID・パスワード等を不正に取得する手口となっております。

本メールとJAバンクは何ら関係ございませんので、不審なメールにはご注意ください。よろしくお願いいたします。

万が一、口座番号や暗証番号を他人に伝えてしまった場合は、下記までお申し出ください。

【お問い合わせ】

金融共済事業部貯金課 (TEL : 0263-72-2936) または各支所・出張所まで

組合員・地域の皆様へ



「いままでありがとう」
供養してお別れします。

人形供養祭

場 所：JA虹のホールとよしな

日 時：10月20日（日）

受 付：9時から11時

法 要：11時10分から（どなたでもご参列いただけます。）

供養料：1,000円（何体でもOK）



地 図

JAあづみ葬祭会員「虹の会」会員は供養料無料となります。（※ダイレクトメールをご持参ください。）
当日、ご入会の方も無料となります。

注
意
事
項

- ※陶器製人形やガラスケース、金属類などの不燃物はお受けできません。
- ※人形はあらかじめ、透明なビニール袋に入れてお持ちください。

お問い合わせ：JA虹のホールとよしな 安曇野市豊科886 ☎0263-73-6845

あつまる つながる

みんなのあした

防災の知識を「備蓄」

防災対策講習会初開催

9月3日

JAあづみ女性部



JAあづみ女性部梓川支部は、松本市梓川の倭ふれあいセンターで「防災対策講習会」を初めて開きました。部員や地域住民、JA職員ら約20人が参加。災害で負傷した際の応急処置やAED（自動体外式除細動器）の使い方を学んだほか、非常食を作り試食しました。近年、頻発する自然災害に備えて、防災知識を深めるとともに地域の防災力向上を目指すため企画しました。

細田明美支部長は「いつ何が起るかわからない災害の対応策を学び、緊急時に活用できるよう学んでいただきたい」と挨拶しました。

研修では、松本広域消防局梓川消防署の萩原政博さんを講師に招き、1月に発生した能登半島地震や震災対策を学びました。

救急講習では心肺停止など不測の事態に備え、訓練用のAEDを使った救命救急を実演。訓練用の人形を相手に心肺蘇生の手順を説明し、胸部圧迫のポイントなどを解説した後、AEDの使い方も確認しました。

非常食作りでは、耐熱ポリ袋を使ってお米やコーンパンケーキを作り、参加者で味を確かめました。

萩原さんは「災害時は食料や水不足が大きな問題となる。また、有事の吐嗟の対応が命を救うこともある。備えて損することはないので、身を守るためにも今日から始めていただけたら嬉しい」と話しました。



親子で食農！農家見学ツアー第2弾

農業や食の大切さを伝えるとともに地域の農家との交流を深め、地元の農産物への理解醸成と消費拡大を図るため農家見学ツアーを開催いたします。

開催日 令和6年11月23日（土）



時間	内容
9時	安曇野スイス村サンモリッツ駐車場集合
9時30分	りんご園の見学・収穫
10時20分	畑で大根、白菜の収穫
11時	花き農家の見学
11時30分	安曇野スイス村ハイジの里「食育ルーム」で調理 ①簡単なりんごパイ作り ②地元の野菜を使った料理で昼食 ③地元大豆を使って豆腐作り
15時	解散

収穫した大根やりんごなどは、お持ち帰りいただけます！

【募集範囲・人数】・・・親子20名程度

JAあづみ管内にお住まいの方、又はJAあづみ組合員の方。JAあづみ管内・・・安曇野市穂高・堀金・豊科・三郷地区、松本市梓川・奈川・大野川・安曇地区。

原則親子での参加。参加児童は小学生以上※未就学児については相談

【参加費】

- 大人1人3000円
- 参加者本人がJAあづみ組合員の場合は2000円
- 子供1人1000円

【締切日】11月1日（金）※定員になり次第終了

【お申し込み】

総務開発事業部総務課 組織くみあい員センター
TEL 0263-72-2930までお電話ください

あんしん 広場

福祉相談会のお知らせ

介護についてどうすればいいか悩んでいませんか？ひとりで抱えこまないで、話してみましよう！

相談無料

【日時】 10月16日(水) 10時~12時
 【場所】 南穂高ふれあいセンター
 (安曇野市豊科南穂高 2728-1)
 【内容】 福祉の専門家(介護支援専門員・介護福祉士)が分かりやすく相談に応じます。

ご予約・お問い合わせ

訪問介護事業所 ☎0263-72-2148
 居宅介護支援事業所 ☎0263-87-0380

ベネチアンガラスアクセサリー作り講座

イタリアの工芸品として有名なベネチアンガラスは優しい温かみがある色が特徴です。

同時開催

世界に一つだけのアクセサリーを一緒に手作りしませんか？

【参加費】 600円

【定員】 10名

(定員になり次第締切)



▲アクセサリーのイメージ

令和6年度「あんしんセミナー」のご案内

“自分のこと、ちょっと地域の事考えよう。
 助けよう地域の助け合い！”

回数	月/日	曜日	演題	講師
6回	10月19日 午前10時~	土	認知症を学ぶ・オレシリングで支え合い 講師:安曇野市福祉部高齢者介護課	
7回	11月2日 午前10時~	土	人とつながりと健康 講師:JA長野厚生連 佐久総合病院健康管理部 地域健康管理課医師 杉田利子さん	

〈セミナー会場〉

地域支え合いセンターあんしん
 〒399-8201 安曇野市南穂高 2728-1
 参加費:各回 600円 (一般 1,200円)

お申し込み・ご注文・お問い合わせ先

特定非営利活動法人
JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん
 (地域支え合いセンター)
 TEL.0263-71-2828
 FAX.0263-88-2802

あしたへのあんしん

お昼はいつもと違うメニュー。自分達で好きな物を好きなだけ取って食べるバイキング形式にしました。みなさん好きなものをお腹一杯食べて大満足です。



ほかに輪投げやお菓子釣り、ボールすくいなどを楽しみ、夏祭り気分を味わいました。



デイサービス
あんしんの里
榎

8月下旬、あんしんの里榎で夏祭りを開きました。盆踊りのボランティア団体「水扇の会」のみなさんを招き、昔懐かしの木

デイサービス
あんしんの里
南穂高

「今度、私の番かな」と楽しく歌い上げました。

また、ボランティアの方達を招き、シンセサイザーの演奏や歌を披露いただきました。みなさん歌がとても好きなので「この曲は歌える」



春先からあんしんの里に隣接する畑で一生懸命育てきた野菜が収穫の時期を迎えました。8月に入るとスイカが育ち、天気の良い日に利用者さんを誘って収穫しました。「これ大きいよね、何キロあるのかな」と重さを量ってみると10キロ以上あってビックリしていました。午後のレクリエーションの時間には収穫したスイカでスイカ割り大会をやりました。「右だよ、左、そのまま真っ直ぐだよ」と声を掛け合いスイカ割りを楽しみました。スイカはお茶の時間に美味しくいただきました。



年金相談室

年金の専門家（社会保険労務士または年金相談員）
がわかりやすく相談に応じます。

夜間や週末も開催しております。お仕事帰りやお
休みの日にもお気軽にお越し下さい。

日 時		場 所
10月15日(火)	17:00~19:00	三郷支所
16日(水)		有明出張所
17日(木)	10:00~15:00	大野川ふれあい センター
19日(土)	10:00~16:00	穂高支所
		堀金支所
22日(火)	9:00 ~ 15:00	南穂高ふれあい センター
11月14日(木)	9:00 ~ 15:00	北穂高ふれあい センター
19日(火)	17:00~19:00	豊科支所



シェフ 永井のおすすめ

マイタケとシメジの カレーナムル

「キッチン晴人」の
オーナーシェフ
永井智一



材料(2人分)

マイタケ 1パック
シメジ 1パック
サラダ油 適宜
ニンニク(みじん切り) 小さじ1/2
カレー粉 小さじ1
しょうゆ 小さじ1
塩 少々
ナンブラー 小さじ1
レモン汁 小さじ1
黒こしょう 少々
レモンスライス 1枚
青ネギ 少々

作り方

- (1) フライパンにサラダ油をひき、ほぐしたマイタケとシメジ、ニンニク、カレー粉を入れ中火で炒め、仕上げにしょうゆを入れる。
- (2) ボウルに(1)の材料を入れ、塩、ナンブラー、レモン汁、黒こしょうを加えて混ぜ合わせ、冷蔵庫で一晩置く。
- (3) 器に盛り付け、レモンスライス、青ネギをのせて出来上がり。

CROSSWORD PUZZLE パズル

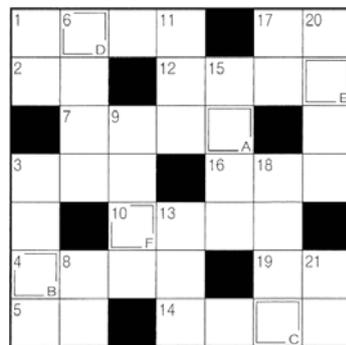
タテのカギ

- ① たき火やかまどにくべるもの
- ③ 葛根湯(かっこんとう)は——薬の一つです
- ⑥ 建物や壁に囲まれた小さな庭
- ⑧ 土の中で「ジーッ」と鳴く虫
- ⑨ 印刷ではなく——のサイン
- ⑪ 将棋の駒で、表側に動物を表す漢字が入っているもの
- ⑬ ——心と秋の空? それとも女心?
- ⑮ 海水と淡水が混じり合っている湖
- ⑰ アヒルの原種です
- ⑱ 勾玉(まがたま)のような形をした——ナッツ
- ⑳ パンダの好きな遊びの一つ。落ちないか心配
- ㉑ 近頃はセルフで済ませられるスーパーも増えました

ヨコのカギ

- ① 香り高い高級キノコ
- ② 環境問題に世界——で取り組む
- ③ のどの——を覚えて水分を取った
- ④ 財布やスマホを入れます
- ⑤ 表ではありません
- ⑦ レインボートラウトとも呼ばれる魚
- ⑩ 古代人は木の棒と板をすり合わせて行いました
- ⑫ 命を持つものこと
- ⑭ バンゴローやロッジより設備が充実しています
- ⑯ 港を示す地図記号はこの形
- ⑰ 富有、次郎、市田といえは
- ⑱ 地震のときに感じるもの

Q. 二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



(JA広報通信より引用)

応募ハガキの記入方法

(皆様の声をお寄せ下さい)

85 399-8283 安曇野市豊科
JAあづみ総務課
四二七〇一六

① クイズの答え
② 郵便番号・住所
氏名・年齢・職業
電話番号
③ JA・広報誌への
ご意見、日頃の
出来事など

応募締切
10月18日(金)必着

正解の中から抽選で3名の方に、JAまごころ商品券(1,000円分)をプレゼントします。
(毎月20日頃発送)

A.9月号の答え



解答 A B C D E
ツ 卍 ア カ U

応募総数 38通

当選者 安曇野市 高山さん
安曇野市 松澤さん
安曇野市 水谷さん

国産を食べて 国産を応援!

食べて応援

＼の1

JA直売所 キャンペーン2024

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つGet!
2つで1口・3つで2口応募できます!

47都道府県とっておきの
3,000円相当の農畜産物・加工品が
合計14,100名様に当たります!

期間 2024年10月1日～11月30日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物
などが並ぶ全国約1,700店舗の
JA直売所に行こう!

※一部実施していないJA直売所もあります。

JA直売所の検索も!
商品ラインナップは特設サイトへ



※9月17日からご覧いただけます。

新とう、大地と地域のみらい、JAグループ

食べて応援

＼の2

おいしい秋を、味わおう。

今がチャンス!
送料をJAグループが
負担します!

お客様の
送料負担
なし

期間 2024年10月1日～11月末日

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう
JAタウン

ご注文はこちら



※10月1日からご覧いただけます。

今月の星占い



牡羊座 (3/21～4/19)

対人運が活性化。新しい風が吹いてくる予感があります。柔軟な姿勢がチャンスを生かす鍵。短気は禁物



牡牛座 (4/20～5/20)

いつものペースを大切に。気になることを残さないようにしていきましょう。技術向上の学びにツキがあります



双子座 (5/21～6/21)

好調運です。レジャーの予定を立て遊びに行きましょう。華やかなスポットが特にお勧め。健康グッズの購入も吉



蟹座 (6/22～7/22)

家族との会話を大切に。何げない会話が幸せを育みます。部屋の掃除は念入りに。寝具のクリーニングにツキ



獅子座 (7/23～8/22)

あれもこれもと気持ち任せきそう。動く前に状況整理を。冷静になればなんてことありません。優先順位を見極めて



乙女座 (8/23～9/22)

運勢は穏やか。やりたいことを始めましょう。遠慮しないで積極的に発言を。迷ったときは相談すると道が開けます



天秤座 (9/23～10/23)

パワフルに過ごせます。ただ周囲から頼りにされて大変な面も。全力でやっても手が回らないなら早めに説明を



蠍座 (10/24～11/22)

上昇運です。難しいと思っていたことも少しずつ進み始めます。諦めずに継続しましょう。買い物にツキ



射手座 (11/23～12/21)

交友関係が活発化。一緒に頑張れる仲間が見つかりそう。セミナーや趣味の集まりへの参加も吉。落とし物には注意



山羊座 (12/22～1/19)

運勢は荒れ模様。思い通りにならないことが多いですが明るい兆しも見えています。プレッシャーに目的に向かってまい進を



水瓶座 (1/20～2/18)

追い風が吹き状況に進展があります。その中で新しい課題も見えてくるでしょう。ポジティブ思考が吉と出ます



魚座 (2/19～3/20)

先人の考えに触れれば得るものがたくさんあります。読書もお勧めです。先輩の意見も参考に。古都探訪にツキ

みんなの声



大根や野沢菜の種をまきました。暑い日が続きますが夏野菜も終盤を迎え、畑の景色も秋へと向かっています。
(安曇野市 内川さん)

今年シオカラトンボやギンヤンマを多く見かけました。ヤゴが住める環境が整ってきたということでしょうか。
(安曇野市 長崎さん)

今年初めてメロンを作ってみました。なかなか大きくなりませんでした。息子は「1年目で育っただけでもすごいよ!!」とマレットゴルフくらいの大きさのメロンを見て喜んでいました。
(安曇野市 塩川さん)

お米の値段にビックリですが、それでも農家さんあってのお米なので応援する気持ちでたくさん買います。
(松本市 清澤さん)

編集後記

残暑は続いていますが、秋らしさを感じるようになってきました。秋麗には、トンボもたくさん飛んでいて「秋だなあ」としみじみ感じました。読者の皆様も、「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」を楽しめるよう、夏の疲れをゆっくり取ってご自愛ください。 (Y・N)



理事会報告

〈9月30日開催〉

●令和6年度 上期事業概況及び下期経営対策について 他

スクラム

9月25日現在

●直売所「安曇野スイス村ハイジの里」登録会員 / 733

JAキャッシュカードを紛失されたときは

JAバンクキャッシュカード紛失共同受付センター
(365日、24時間対応)
☎ 0120-024-040

JAカードを紛失された時は

NICOS盗難・紛失受付センター
(365日、24時間対応)
☎ 0120-159-674



～組合員募集キャンペーン実施中～ 令和7年2月末まで

あなたもJAあづみの組合員になって地域農業の応援団になりませんか？
新規組合員にはハイジの里で使える500円分のクーポン券をプレゼントするほか、JAならではの特別な特典が受けられます！
【組合員資格や加入メリットの詳細はこちら】→→→



JAあづみ創立60周年記念企画
みんなで国消国産!

秋の大収穫祭

直売所へ行こう キャンペーン!

～安曇野の旬 美味しく食べて地消地産～

2024. 10/1(火)～11/30(土)

会場/安曇野スイス村ハイジの里

10/5(土) 会場:安曇野スイス村ハイジの里
キックオフイベント&米の消費拡大 第1弾

9:00 オープニングセレモニー

あいさつ/JAあづみ 代表理事組合長 宮澤 清
「国消国産へのメッセージ」

11:00 松本大学松商短期大学生考案の
新米おにぎり振舞い **数量限定**
※なくなり次第終了となります。

11:30 新米目方でドーン!
(協力:松本大学松商短期大学生)

13:30 新米目方でドーン!
(協力:松本大学松商短期大学生)

14:00 松本大学松商短期大学生考案の
新米おにぎり振舞い **数量限定**
※なくなり次第終了となります。

ガンズくんがくるよ!
9:00～ ※なくなり次第終了となります。 **先着300名様**
ハイジの里お買い上げ感謝企画
2,000円以上ご購入の方に
新米2合プレゼント!



ハイジの里のレシートを集めて農産物をGetしよう!キャンペーン

期間中に、合計6,120円以上のレシートを集めて応募すると、地域の農産物などが抽選で当たる!
【第1弾】10月1日(火)～10月31日(木) 【第2弾】11月1日(金)～11月30日(土)

※イベントの内容は変更となる場合がございます。※取材した情報や写真は、公式SNSや広報誌に掲載させていただく場合がございます。

プレゼント企画も同時開催中 SNSをチェック!!



@JA_azumi55
フォローしてね♪



@JA_azumi_official
フォローしてね♪

主催 JAあづみ

あづみ農業協同組合
〒399-8283 長野県安曇野市豊科4270-6
TEL.0263-72-2930(代)



JAあづみ公認印

会場

JAあづみ 大型農産物直売所
安曇野スイス村
ハイジの里

〒399-8201 安曇野市豊科穂高5566-1
TEL.0263-87-0812



安曇野の旬 美味しく食べて「国消国産」

JAあづみ 代表理事組合長 宮澤 清



今、私たちの「食」を取り巻く環境が、大きな転換期を迎えています。お金を出せば海外からいつでも必要な食料を調達できる時代は、過去のものになりつつあります。私たちが食べる食料は、出来る限り国内で作ることの重要性が増しているのではないのでしょうか。JAグループでは、2021年から「国消国産」の考え方を提唱しております。

JAあづみではこの運動を広めていくため、安曇野野のお米や果物、そして野菜など「安曇野の秋」を堪能していただきながら、改めて「食」の重要性をみんなで考えるキャンペーンを始めます。10月5日にキックオフイベントを行い、11月末までの2ヶ月にわたり、安曇野スイス村ハイジの里を中心に「食」に関する様々なイベントを展開します。当たり前のように店頭に並び、当たり前のように食べている農産物。この当たり前をずっと維持し続けるためにも、秋の安曇野産農産物を満喫いただきながら、ともに安曇野の農業について考えていただければと願っています。

10/12(土) 米の消費拡大 第2弾

2,000円以上ご購入の方に **新米2合プレゼント!** **先着200名様**
※なくなり次第終了となります。

10/26(土)・27(日) 秋の収穫祭 ～くだもの祭り～

餅つき企画 (JAあづみ青壮年部・女性部) ※26日(土)のみ
あづみ野エフエム 公開生放送 ※26日(土)のみ

11/8(金)～10(日) 第53回 大生活祭(サテライト会場)

11/16(土)～17(日) 新そば祭り・長芋フェア

11/23(土)・24(日) りんご祭り・国消国産キャンペーン感謝祭

松本大学松商短期大学生考案の **果実スイーツ振舞い** **数量限定**

あづみ農業協同組合

- スマイル/No 702 2024年10月1日発行
- 発行人/宮澤 清
- 編集/スマイル編集委員会 編集事務局/総務開発事業部総務課
〒399-8283 長野県安曇野市豊科 4270-6
- http://www.ja-azumi.iijan.or.jp/ ●印刷/有限会社安曇印刷



JAあづみHP

SNS で旬な情報を投稿しています!



MATSUMOTO Yamaya F.C.

JAあづみは松本山雅F.C.を応援しています